

アルコール・非アルコール飲料についてのアンケートまとめ

令和7年1月

公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
九州支部標準化事業実行委員 消費者問題を考える会

目次

1 アンケートの概要	2
アンケート実施期間	2
調査方法	2
回答者数	2
2 アンケート結果	3
回答者属性	3
会員・非会員	3
性別	3
年代	4
お住まいの地域	5
設問ごとの回答	6
◆アルコール飲料やノンアルコール飲料について	6
◆瓶や缶に入ったドリンクの飲み間違いについて	7
◆飲食店のドリンクの飲み間違いについて	21
◆その他全体について・感想など	30
3 アンケート	35
アルコール・非アルコール飲料についてのアンケート	35

1 アンケートの概要

公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会（通称 NACS）九州支部『消費者問題を考える会』では、今回、アルコールと非アルコール飲料（ノンアルコール飲料）の飲み間違い、買い間違いについて調査を行うにあたり、瓶や缶に入ったアルコールについて、清涼飲料水（ジュース類）やノンアルコール飲料と間違えた経験がないか、NACS会員・非会員へアンケートを行いました。

※このアンケートは経済産業省の委託事業により実施したものです。

アンケート実施期間

令和6年12月3日～令和7年1月11日

調査方法

Googleフォームによる

回答者数

総計 179人

NACS会員・非会員 内訳

- NACS会員 95人
- 非会員 82人
- 回答なし 2人

2 アンケート結果

※構成比は小数第2位を四捨五入して記載しています。（合計すると100%にならない場合があります。）

回答者属性

会員・非会員

NACS会員・非会員	人数	構成比
会員	95人	53.1%
非会員	82人	45.8%
回答なし	2人	1.1%
総計	179人	100%

性別

区分	総計	構成比（総計）
男性	74人	41.3%
女性	103人	57.5%
回答なし	2人	1.1%
総計	179人	100%

区分	会員	構成比 (会員)	非会員	構成比 (非会員)	回答なし	構成比 (回答なし)
男性	29人	30.5%	45人	54.9%		
女性	66人	69.5%	35人	42.7%	2人	100%
回答なし			2人	2.4%		
総計	95人	100%	82人	100%	2人	100%

年代

区分	総計	構成比（総計）
20歳代	9人	5.0%
30歳代	13人	7.3%
40歳代	21人	11.7%
50歳代	46人	25.7%
60歳代	62人	34.6%
70歳代	27人	15.1%
80歳以上	1人	0.6%
回答なし		
総計	179人	100%

区分	会員	構成比 (会員)	非会員	構成比 (非会員)	回答なし	構成比 (回答なし)
20歳代			9人	11.0%		
30歳代	2人	2.1%	11人	13.4%		
40歳代	7人	7.4%	14人	17.1%		
50歳代	27人	28.4%	19人	23.2%		
60歳代	38人	40.0%	22人	26.8%	2人	100%
70歳代	21人	22.1%	6人	7.3%		
80歳以上			1人	1.2%		
回答なし						
総計	95人	100%	82人	100%	2人	100%

お住まいの地域

区分	総計	構成比 (総計)	会員	構成比 (会員)	非会員	構成比 (非会員)	回答なし	構成比 (回答なし)
福岡県	70人	39.1%	18人	19.0%	51人	62.2%	1人	50.0%
佐賀県	16人	8.9%	8人	8.4%	7人	8.5%	1人	50.0%
東京都	13人	7.3%	9人	9.5%	4人	4.9%		
神奈川県	10人	5.6%	7人	7.4%	3人	3.7%		
千葉県	10人	5.6%	7人	7.4%	3人	3.7%		
愛知県	9人	5.0%	8人	8.4%	1人	1.2%		
大阪府	8人	4.5%	6人	6.3%	2人	2.4%		
兵庫県	5人	2.8%	4人	4.2%	1人	1.2%		
長野県	4人	2.2%	2人	2.1%	2人	2.4%		
宮城県	3人	1.7%	3人	3.2%				
京都府	3人	1.7%	3人	3.2%				
埼玉県	3人	1.7%	3人	3.2%				
島根県	3人	1.7%			3人	3.7%		
広島県	2人	1.1%	2人	2.1%				
鹿児島県	2人	1.1%	2人	2.1%				
長崎県	2人	1.1%	1人	1.1%	1人	1.2%		
北海道	2人	1.1%	2人	2.1%				
岡山県	1人	0.6%			1人	1.2%		
岐阜県	1人	0.6%	1人	1.1%				
熊本県	1人	0.6%	1人	1.1%				
群馬県	1人	0.6%			1人	1.2%		
高知県	1人	0.6%			1人	1.2%		
山形県	1人	0.6%	1人	1.05%				
滋賀県	1人	0.6%	1人	1.05%				
秋田県	1人	0.6%			1人	1.2%		
青森県	1人	0.6%	1人	1.05%				
大分県	1人	0.6%	1人	1.05%				
徳島県	1人	0.6%	1人	1.05%				
奈良県	1人	0.6%	1人	1.05%				
福島県	1人	0.6%	1人	1.05%				
回答しない	1人	0.6%	1人	1.05%				
総計	179人	100%	95人	100%	82人	100%	2人	100%

設問ごとの回答

◆アルコール飲料やノンアルコール飲料について

アルコール飲料やノンアルコール飲料を飲むことがありますか？

1-1 アルコール飲料について

区分	総計	構成比 (総計)	会員	構成比 (会員)	非会員	構成比 (非会員)	回答なし	構成比 (回答なし)
よく飲む	66人	36.9%	35人	36.8%	31人	37.8%		
たまに飲む	62人	34.6%	30人	31.6%	32人	39.0%		
ほとんど飲まない	33人	18.4%	20人	21.1%	12人	14.6%	1人	50.0%
全く飲まない	18人	10.1%	10人	10.5%	7人	8.5%	1人	50.0%
総計	179人	100%	95人	100%	82人	100%	2人	100%

1-2 ノンアルコール飲料について

区分	総計	構成比 (総計)	会員	構成比 (会員)	非会員	構成比 (非会員)	回答なし	構成比 (回答なし)
よく飲む	16人	8.9%	12人	12.6%	4人	4.9%		
たまに飲む	69人	38.6%	36人	37.9%	33人	40.2%		
ほとんど飲まない	62人	34.6%	32人	33.7%	30人	36.6%		
全く飲まない	32人	17.9%	15人	15.8%	15人	18.3%	2人	100%
総計	179人	100%	95人	100%	82人	100%	2人	100%

◆瓶や缶に入ったドリンクの飲み間違いについて

2-1 (家族や知人も含めて) アルコール飲料を清涼飲料水やノンアルコール飲料と間違えて飲んでしまったことがありますか？

区分	総計	構成比 (総計)	会員	非会員	回答なし
間違えて飲んでしまったり、 飲みそうになったことがある	22人	12.3%	9人	13人	
ない	157人	87.7%	86人	69人	2人
総計	179人	100%	95人	82人	2人

2-2 間違えて飲んだ方、間違えて飲みそうになった方はどなたですか？ (※複数回答可)

区分	総計	会員	非会員	回答なし
自分	9人	7人	2人	
家族	16人	5人	11人	
知人	2人		2人	

2-3 ご家族やその他の場合、その方について、性別、年齢、回答者との続柄を教えてください。

区分	会員	非会員	回答なし
男の子・2歳・息子	1人		
女の子 3才	1人		
女性 15歳		1人	
男子 17歳 息子	1人		
男性 25歳 友人		1人	
男性・34・息子	1人		
女性50代	1人		
女性、60才、妻		1人	
自分(60歳代)、配偶者	1人		

2-4 それはいつごろ起きた出来事ですか？

区分	総計	会員	非会員	回答なし
～1年以内	6人	3人	3人	
～3年以内	8人	3人	5人	
～10年以内	5人	2人	3人	
10年よりも前	3人	1人	2人	

2-5 どのような間違いでしたか？

アルコール飲料とノンアルコール飲料の間違い（10件）

- アルコールとノンアルコールの缶の区別がつきにくかった
- ノンアルコールビールを飲んでいる方のグラスに誤ってビールを注いだ
- ノンアルコール飲料だと思っていたらアルコール飲料だった
- ノンアルと思ってたらアルコール入だった
- ビールとノンアルコールビールを間違えそうになった
- ビールと間違えてノンアルコールビールを開けてしまった
- 妻がノンアルビールと間違えてビールを飲んだ
- アルコールを飲む又は提供するつもりが、ノンアルだったり家庭内でも間違い
- 売り場でノンアルとアルコール飲料の区別がつかない
- 両親の仕事の売り上げについて行った時に缶のカクテル？桃の味のを間違えて飲んでしまった

アルコール飲料とソフトドリンクの間違い（7件）

- カフェ飲料と間違えて購入しそうになった
- ジュースと勘違いして、飲もうとした
- ジュースと間違えて飲んだ
- 自分がソフトドリンクと間違えてチューハイを飲んでしまった
- 湯呑みに入っていた液体をお茶と思い込んで口をつけたら、燗酒だった
- 小さい頃夜中起きて寝ぼけて冷蔵庫あけて飲んでしまった
- 夫が缶チューハイを流しに片付けたつもりが、孫の手の届く場所だったため孫が飲もうとしていた

その他

- 2歳の息子が、ビールを飲みたがった
- 多分、当時まだ点字が多くメーカーに広がっていなかったのだと思います。冷蔵庫の中を整理して置いておくことにしているけれども、何らかのハプニングにより間違えたのか！？
- 買った缶がアルコールが入っていた両親の仕事の売り上げについて行った時に缶のカクテル？桃の味のを間違えて飲んでしまった

2-6 それにより何か問題が起きましたか？

- その後の車の運転ができなくなってしまった
- 全く飲めない体質だったので、酔っぱらってしまった
- 飲んでいたら、車で出かけることをあきらめなくてはならなかった
- 余計にアルコールビールを飲んでしまいました
- 途中で味の違いに気づいた
- 一口飲んで、吐き出した
- 苦くてびっくりして吐き出した
- 飲んですぐに気づいたので大丈夫でした
- 大人同士なので、え〜っと思っただけ。特に問題はなし
- アチャー！ まだ飲めない時間だったので1本無駄にってしまったかもです
- すぐ気づき問題なかった
- 匂いで気づけたので飲むことなく済んだ
- 孫が飲んでもいいかと聞いたため大事に至らなかった
- 間をよく見て、「これはお酒です」「アルコール0.0%」等の表示を確認して飲んだので間違っ
違ってアルコールを飲むことはなかった
- 表示を確認したため購入には至らなかった
- 吞まずに、戻した
- 購入時だったので特に問題はなかった
- ない

2-7 なぜ、そのような間違いが起こったと思いますか？

容器のパッケージ・デザインが似ているため（10件）

- アルコール飲料とデザインが似ていたから
- アルコール飲料とノンアルコールのパッケージが似ているため
- ジュースと区別が付かないほど似ているデザインだった
- ノンアルコール飲料を飲む側への配慮で、できるだけアルコール飲料と類似した状態で提
供するという気遣いからの混同だと思うまた、アルコールを飲んだ人が酔った状態で注い
だり渡したりする際は特に間違いが起こりやすいように思う
- パッケージが似ている
- 缶が似てた
- 缶ジュースによく似た絵柄だったから
- 缶のデザインをジュース飲料と勘違いした
- 缶の外観が似ている
- 缶ビールのデザインが美味しそうに見えるから

お酒の表示がわかりにくい（4件）

- アルコールとノンアルコールの区別、表示が分かりにくい
- 下方にある「お酒」の表示が、裏面で気が付かなかった

- パッケージに「酒」がわかりやすく表示されておらず、隅の方に小さく書かれていた
- アルコール、これはお酒ですの表示が小さい、見にくい、わかりにくい

その他（6件）

- ラベルをよくみていなかったため
- 見分けづらい
- 子供が来ることは想定されてない場だった
- 他のことに気を取られながら缶を開けたため
- 多分当時はまだ、展示が入れられていないメーカーもあり、それだと、油断すると…。当時はまだスマホのOCRもなかったかと…
- 燗酒は徳利とお猪口という先入観があった

●缶や瓶の飲み間違いまとめ

2-1から2-7 のまとめです。

当事者	回答者性別	回答者年代	当事者詳細	いつ頃	どのような間違いでしたか？	それにより何か問題が起きましたか？	なぜ、そのような間違いが起こったと思いますか？
家族	女性	30歳代	男の子・2歳・息子	～1年以内	2歳の息子が、ビールを飲みたがった	(空白)	缶ビールのデザインが美味しそうに見えるから
家族	女性	60歳代	女の子3才	～10年以内	夫が缶チューハイを流しに片付けたつもりが、孫の手の届く場所だったため孫が飲もうとしていた	孫が飲んでもいいかと聞いたため大事に至らなかった	缶ジュースによく似た絵柄だったから
自分	女性	20歳代	女性15歳	～10年以内	両親の仕事の売り上げについて行った時に缶のカクテル？桃の味のを間違えて飲んでしまった	苦くてびっくりして吐き出した	子供が来ることは想定されてない場だった
家族	女性	50歳代	男子17歳息子	～3年以内	ジュースと勘違いして、飲もうとした	一口飲んで、吐き出した	缶のデザインをジュース飲料と勘違いした。アルコール、これはお酒ですの表示が小さい、見にくい、わかりにくい
知人	男性	20歳代	男性25歳友人	～10年以内	買った缶がアルコールが入っていた	すぐ気づき問題なかった	見分けづらい

当事者	回答者性別	回答者年代	当事者詳細	いつ頃	どのような間違いでしたか？	それにより何か問題が起きましたか？	なぜ、そのような間違いが起ったと思いますか？
自分	男性	30歳代	(空白)	10年よりも前	小さい頃夜中起きて寝ぼけて冷蔵庫あけて飲んでしまった	ない	(空白)
自分	女性	30歳代	(空白)	～3年以内	ノンアルコール飲料だと思っていたらアルコール飲料だった	その後の車の運転ができなくなってしまった	アルコール飲料とデザインが似ていたから
家族	女性	60歳代	男性・34・息子	～10年以内	カフェ飲料と間違えて購入しそうになった	表示を確認したため購入には至らなかった	パッケージに「酒」がわかりやすく表示されておらず、隅の方に小さく書かれていた
自分	男性	40歳代	(空白)	～1年以内	ノンアルコールビールを飲んでいる方のグラスに誤ってビールを注いだ	匂いで気づけたので飲むことなく済んだ	ノンアルコール飲料を飲む側への配慮で、できるだけアルコール飲料と類似した状態で提供するという気遣いからの混同だと思う また、アルコールを飲んだ人が酔った状態で注いだり渡したりする際は特に間違いが起こりやすいように思う
自分	女性	50歳代		～3年以内	ジュースと勘違いして、飲もうとした	一口飲んで、吐き出した	缶のデザインをジュース飲料と勘違いした。アルコール、これはお酒ですよの表示が小さい、見にくい、わかりにくい
自分	女性	50歳代	女性50代	～3年以内	ビールと間違えてノンアルコールビールを開けてしまった	余計にアルコールビールを飲んでしまいました	缶の外観が似ている
自分	女性	50歳代	(空白)	～1年以内	ビールとノンアルコールビールを間違えそうになった	飲んでいたら、車で出かけることをあきらめなくてはならなかった	ラベルをよくみていなかったため
自分	回答しない	50歳代	(空白)	～3年以内	(空白)	(空白)	(空白)

当事者	回答者性別	回答者年代	当事者詳細	いつ頃	どのような間違いでしたか？	それにより何か問題が起きましたか？	なぜ、そのような間違いが起ったと思いますか？
自分	女性	50歳代	(空白)	~1年以内	売り場でノンアルとアルコール飲料の区別がつかない	購入時だったので特に問題はなかった	アルコール飲料とノンアル飲料のパッケージが似ているため
自分	女性	50歳代	(空白)	10年よりも前	多分、当時まだ点字が多くメーカーに広がっていません。冷蔵庫の中を整理して置いておくことにしているけれども、何らかのハプニングにより間違えたのか！？	アチャー！ まだ飲めない時間だったので1本無駄にしてみました	多分当時はまだ、展示が入られていないメーカーもあり、それだと、油断すると…。当時はまだスマホのOCRもなかったかと…
家族	男性	60歳代	女性、60才、妻	~1年以内	妻がノンアルビールと間違えてビールを飲んだ	途中で味の違いに気づいた	他のことに気を取られながら缶を開けたため
自分	回答しない	60歳代	(空白)	~3年以内	ノンアルと思ってたらアルコール入だった	(空白)	(空白)
自分	男性	(空白)	60歳代	~3年以内	アルコールとノンアルコールの缶の区別がつきにくかった	間をよく見て、「これはお酒です」「アルコール0.0%」等の表示を確認して飲んだので間違えてアルコールを飲むことはなかった	アルコールとノンアルコールの区別、表示が分かりにくい
自分	男性	(空白)	60歳代	~3年以内	(空白)	(空白)	(空白)
自分	男性	(空白)	60歳代	10年よりも前	湯呑みに入っていた液体をお茶と思い込んで口をつけたら、爛酒だった	呑まずに、戻した	爛酒は徳利とお猪口という先入観があった
自分	女性	60歳代		~10年以内	夫が缶チューハイを流しに片付けたつもりが、孫の手の届く場所だったため孫が飲もうとしていた	孫が飲んでもいいかと聞いたため大事に至らなかった	缶ジュースによく似た絵柄だったから

当事者	回答者性別	回答者年代	当事者詳細	いつ頃	どのような間違いでしたか？	それにより何か問題が起きましたか？	なぜ、そのような間違いが起こったと思いますか？
自分	女性	60歳代	自分	~1年以内	アルコールを飲む又は提供するつもりが、ノンアルだったり家庭内でも間違い	大人同士なので、え〜と思っただけ。特に問題はなし	パッケージが似ている
家族	女性	60歳代	配偶者	~1年以内	アルコールを飲む又は提供するつもりが、ノンアルだったり家庭内でも間違い	大人同士なので、え〜と思っただけ。特に問題はなし	パッケージが似ている
自分	男性	(空白)	(空白)	~10年以内	ジュースと間違っ て飲んだ	飲んですぐに気づいたので大丈夫でした	缶が似てた
自分	男性	(空白)	(空白)	~3年以内	自分がソフトドリンクと間違えてチューハイを飲んでしまった	全く飲めない体質だったので、酔っぱらってしまった	ジュースと区別が付かないほど似ているデザインだった。下方にある「お酒」の表示が、裏面で気が付かなかった
家族	回答しない	50歳代	(空白)	~3年以内	(空白)	(空白)	(空白)
知人	男性	40歳代	(空白)	~1年以内	ノンアルコールビールを飲んでいる方のグラスに誤ってビールを注いだ	匂いで気づけたので飲むことなく済んだ	ノンアルコール飲料を飲む側への配慮で、できるだけアルコール飲料と類似した状態で提供するという気遣いからの混同だと思う また、アルコールを飲んだ人が酔った状態で注いだり渡したりする際は特に間違いが起こりやすいと思う

2-8 飲料の容器（缶・瓶など）について、該当すると思うものを選択してください。（複数回答あり）

区分	総計	構成比 (総計)	会員	構成比 (会員)	非会員	構成比 (非会員)	回答なし	構成比 (回答なし)
清涼飲料水（ジュース類）とアルコール飲料を間違いやすいと思ったことがある	41人	23.0%	28人	29.5%	13人	15.9%		
ノンアルコール飲料とアルコール飲料を間違いやすいと思ったことがある	107人	60.1%	65人	68.4%	40人	48.8%	2人	100%
清涼飲料水とノンアルコール飲料を間違いやすいと思ったことがある	23人	12.9%	20人	21.1%	11人	13.4%		
間違いやすいと思ったことはない	51人	28.7%	20人	21.1%	31人	37.8%		
無効回答					1人	1.2%		
総計	178人	100%	95人	100%	82人	100%	2人	100%

2-9 飲み間違いや買い間違いが起らないようにするためには何が必要だと思いますか？

1) パッケージ全般への意見、要望

蓋・プルタブ等についての意見

- （開ける際に目にする）フタの部分で種別を判別できればよいと考えます
- アルコール飲料のプルタブや缶の上面に突起をつけるなどで印をつけ、目が不自由な方でも触ればわかるようにするなどの工夫が必要かもしれません
- ノンアルコール飲料の缶のプルタブ部分の色を メーカーに関わらず同じにしたらいいと思う
- プルタブの形状や色を統一すると思う
- プルタブの色味を銀色以外とかにする
- プルタブ若しくはプルタブ面への表示「酒」
- プルトップ部分に、注意！お酒の表示が欲しい
- 飲み口にアルコール入りは、飲み口にもアルコール飲料だと書いておく
- 蓋面の色をお酒は変えるなど
- 缶あるいはステイオンタブの形を工夫する。缶の上の飲み口のある部分の色だけ変えるなど
- 缶のふたの色で分ける。対象20歳以上はふたの色が赤など
- プルタブや缶の上部の色で区別出来るようにする、など

容器全体の形状についての意見（触覚による区別等）

- アルコール飲料のプルタブや缶の上面に突起をつけるなどで印をつけ、目が不自由な方でも触ればわかるようにするなどの工夫が必要かもしれません
- キリンの酎ハイのようにアルミ缶の表面に凹凸をつける技術は良いと思います
- 牛乳パックなどのように缶自体に凹みをもたせる
- 缶の形やビンの形をアルコールの有無によってかえれば良い
- 缶の形を区別する
- 缶の形を分ける
- 缶の形を変える
- 缶や瓶のデザインを変えてしまえばいいと思う。酒類は四角の形状にするや、ボコボコをつけるなど
- 缶や瓶の形状をそれぞれで統一しては？
- 缶飲料は、アルコール飲料とそうでないもののプルタブの形状をあからさまに違うものにするなど印面のない側でもわかるようにする
- 開封時の手触りでも識別できるようにしてほしい
- 誰でもわかるように、明らかに形やサイズを変えるのが良いと思います。ビール瓶レベルで
- 点字だと読めない人も多いので、アルコール類が触っても見た目でも識別できる共通マークがあるといいかもしれません。また、アルコール類と清涼飲料水の容器の形状そのものにも、何か工夫できるといいかもです
- 容器の形や触感を変える
- 容器の形状を全く別物にする必要があると思う
- 触って分かるようにする
- 点字を読めない。視覚障害のある人も判別できるように、プルタブ部分や、缶の底面の手触りを変えるなども考えられます
- 缶や瓶の形状をそれぞれで統一しては？

イラスト等についての意見

- アルコール類は、子どもの目を引くような缶のデザインを避ける
- ノンアルとアルコール飲料の絵が同じなのが、良くないとおもいます
- ビールとジュースを間違えることは少ない？と考えるとやはり間違える要因は、フルーツの絵だと思う
- ビールの場合だとジョッキの表示と非表示
- ビール類似のノンアル飲料を飲む事が多いのですが、ビールのパッケージに似せようとし過ぎていてよく見なければアルコールが入っているか入っていないか分からない。間違えて購入する人もいるのでは
- フルーツの絵の他に、酒を彷彿させる絵も併記すべき（文字だけではなく）
- 缶のフルーツの絵は紛らわしい
- 同じくフルーツ🍎🍊の絵で区別出来る
- 子どもの絵を缶に記載して×を付ける

- 子どもが興味を持つような絵を缶に書かない

その他

- アルコール飲料とノンアルコール飲料を似たデザインにしない
- アルコール飲料とはっきりわかるデザイン様式に統一もしくは統一 マークの明示
- アルコール表示をわかりやすくする
- デザインを明確に変える
- パッケージを見て子どもにもわかるような物に変えた方がいいと思う
- 缶のイメージカラーを統一する。アルコール及びノンアルコールのアイコン、統一マークなどを大きく表示する
- 缶の縁が赤色のように一眼見てわかる目印がある
- 消費者に分かりやすい標準化された文字やデザインが必要であると思う
- カテゴリごとにカラーデザインもありかもです

2) 表示についての意見、要望

文字に関する意見、要望

- 「20歳未満の者の飲酒は、法律で禁じられています」等の注意喚起表示の文字ポイントをもっと挙げるよう食品表示法で決める
- 「お酒」のフォントを大きくすること
- アサヒドライゼ口は、「ノンアルコール」と目立つ表示をしている。アルコール入りのものは、「お酒」ではなく「アルコール飲料」と目立つように表示する事
- アルコールと大きく書く
- アルコールと大きく明示
- 「お酒」の表示を大きくする
- おさけ、と同一ポイント、同一場所囲み表示で大きく書いてある方がいい
- おさけですの表記を大きくする
- お酒の文字を大きくする
- これはお酒ですの表示があれば問題ないと思う
- ノンアル、アルコールのお酒です。など表示の文字を大きくする
- ノンアル、お酒という文字をきちんと明記する
- ノンアルコールであることを大きく表示
- ノンアルコールの表示を明確にする
- ノンアルコールを明記すること
- ノンアル表示をより大きく
- もっと目立つ場所に「お酒」の表示をしてもらえれば間違えることは少なくなると思う
- 缶に記載された「0」という文字が強調されすぎて、カロリー0または糖質0をアルコール0と勘違いしそうになる
- 車を運転する前にも飲める！など
- 酒、アルコール等の表示を大きくする

- 酒の表示サイズの規定を大きくする
- 大きい文字で表記する
- 大きい文字で分かりやすく表現する
- 大きく表示する
- 大きな字で明確に記入
- 誰が見ても一目で区別がつくように大きく表示する
- 文字を大きく目立つようにしてもらいたい
- 法律で表記を決める。(文字の大きさなど)
- ノンアルコールだということをもう少し大きく書く、もしくはその逆でアルコールだということも大きく書く、としたらいいと思う
- 「アルコール」または「お酒」と大きく表示する
- ノンアルと文字での表示
- アルコールには、お酒、と、点字で表記がありますが、ノーアルコール飲料についても、例えば、ノンアル、みたいな点字表記があると確実にわかると思います

マークについての意見

- 「アルコール飲料」と一目でわかる、業界としての表示を統一する。たとえば、アルコール飲料マークや表示する位置など
- 『お酒』『ノンアルコール飲料』のマークを作るとわかりやすそう
- アルコールのマークが必要
- アルコールマークなどを決める
- アルコール飲料とはっきりわかるデザイン様式に統一もしくは統一 マークの明示
- アルコール飲料に統一のマークがあれば分かりやすいのでは
- アルコール飲料のロゴを目立つように!
- お酒であることがはっきりわかる表示(マーク)
- お酒とはっきりわかる、共通な印を付ける
- ノンアルの共通のマークを作って、目立つ所に表示
- ノンアルの目立つ共通マークを表示する
- パッケージに全国的かつ業界横断で、アルコールであることを示すタグなどの表示があるべきと思う。こどもでも分かるもの
- 特定の場所にデザインとしてわかりやすい赤まる、バツマーク等のマークをつける
- 飲酒制限の表示はほどこされていますが、統一的なマークを表示するようにしたらどうでしょうか
- 飲料メーカー共通のノンアルのマークやラインをつける
- 区別するためのわかりやすい印がついているといいと思う
- 酒類に共通のマークをつければ良い
- 全世界で通用するわかりやすいマークを表示すれば良いと思います
- 大きなマークなどがあれば良いと思う
- 誰もが明らかに判断できるマーク、触ってわかる刻印があると良いと思います。例えば外国人にもわかるようなユニバーサルデザインのようなもの

- 点字だと読めない人も多いので、アルコール類が触っても見た目でも識別できる共通マークがあるといいかもしれません
- 統一したマークなどを、統一した場所につける（飲み口に近いところなど）
- 別のデザインにして、アルコールのマークをやや大きく入れる
- 目印を見やすくする
- アルコール飲料には子どもが危険だと思えるようなマークを付けるとか

アルコール度数の表示について

- アルコール〇%入りの表示を大きくしてほしい
- アルコール飲料には、一目で分かるアルコールマーク(これから考える)を大きく付けるようにするとい
- アルコール度数が確認しやすいような表示にする
- アルコール度数の表示をおおきくする
- アルコール度数の表示をもっと大きくする
- アルコール度数の表示を大きくする
- アルコール度数の表示を大きくする
- アルコール度数の表示を大きくする。置き方の工夫
- アルコール度数を大きく書く
- アルコール度数を大きく表示
- アルコール度数を表示(ノンアルコールでも)
- 缶のデザインをシンプルにしてアルコール度数表示を大きくする
- 0.000%をわかりやすく

その他

- 「酒」であることをわかりやすく目立つように表示する
- 『お酒』という明確な表示
- 未成年は購入できないことも大きく表示してほしい
- アルコールが入っている飲料はその旨を大きく表示すべきと思う
- アルコールであるという表示を誰の目にも明らかにすべきである
- アルコールを強調すればいい
- アルコール飲料であることがひと目でわかる表示。現状よりも見やすく分かりやすく大きく
- アルコール飲料であることがまだ字が読めない幼い子どもにもわかるよう表示してほしい
- アルコール飲料である旨の表示をもっと分かりやすくすべき
- お酒であることがはっきりわかる表示（帯表示）
- お酒である旨の分かりやすい表示を工夫する
- お酒とわかりやすい表示があればよい
- ノンアルだという表示を見やすい大きさで表示してほしい
- ノンアルは清涼飲料水とは違うのかがわからない
- わかりやすい表示

- 一目で区別できる表示
- 缶の一箇所だけだと分かりにくいので、缶のどの位置を見ても分かるような位置に表示があるといいと思う。例えば細い螺旋状など
- 統一した表示を皆が認識できると良いと思う
- 販売店舗では売り場が分けられていたり間違えにくくされていると感じるが、自宅に持ち帰るとラベルを見て判断することになる。アルコールも非アルコールも正面から見て右下とか左上など同じ位置を見ればアルコールか非アルコールかわかる表示があると良いのではないかと思います
- 表記をより大きくする
- 表示
- 名称をカクテルなどのアルコール飲料・ノンアルコール飲料それぞれに「お酒が入っていることを伝える名称・通称」を義務付ける。例えばカクテル系であれば「〇〇〇〇アルコール3%」とか、「ノンアルコール〇〇〇〇」など
- 明らかにわかる、あらかじめ決められた場所に、アルコール飲料であることの表示が必要だと思う
- 目立つところに表示を
- アルコールの表示をわかりやすくする
- サワーという表現はジュースを連想させる

3) 販売方法に関する意見

- アルコールコーナーは現状通り別にして、その中にノンアルコールコーナーをつくる
- アルコール飲料と清涼飲料水等を店や家で同じ場所に置かない
- スーパーやドラッグストア・コンビニでは、アルコール製品を買うときは、パネル等で成人かどうか確認がされますので、店頭で間違えて購入することは少ないと思います。一方、家庭で子どもや高齢者が間違えて飲んでしまう可能性はあるので注意が必要だと思います。また、飲食店でうっかりアルコールを子どもにだすのはよくありますので、チェックが必要です
- 区分けをしっかりとて分かりやすく陳列する
- ノンアルコールの売場がわかりにくいので、清涼飲料水やアルコールの売場とは別のノンアルコールと明示した売場に置いてほしい
- 小売店での売り場を明確に表示する、あるいは場所を離す
- 陳列什器等を使い明確に分ける
- 売り場をわかりやすくする
- 売り場を分ける
- 売場の境をもっとわかりやすく示して欲しい
- 売場の境界線をわかりやすくする
- 売場をはっきり分かりやすく区別する
- 未成年が購入できないように、棚を完全に区分する
- 店に陳列する場所を、明確に区別する

4) 消費者が気を付ける等

- アルコール飲料と清涼飲料水等を店や家で同じ場所に置かない
- アルコール飲料は買うが、清涼飲料水、ノンアルコール飲料は滅多に買わないのでそれらの容器や表示を見ていないため間違いやすいと思ったことはない。ノンアルコールを買いたい人は表示の確認、レジがあればノンアルコールか尋ねて買う。子どもがノンアルコール飲料を飲むのは法律上問題はないが、「アルコールを飲み始めるきっかけになる可能性がある」（アルコール健康医学協会）というので、そのことを消費者に知らせることも大事では。ノンアルコールはアルコールゼロと勘違いしている人もいると思う
- ラベルを確認すること
- 購入者が気をつければいい
- 消費者が良く確認する
- 成人用のノンアルコール飲料売り場にあるので、アルコール入りと思って買ったものがノンアルコールだったことはあるが逆はない。一方、アルコール飲料売り場には普通のジュース類は陳列しておらず買い間違えたことはない。どの店もアルコールとジュース類の棚は分けていると思う。商品のデザインや表示以前に、まずノンアルコールは成人用だと言うことの周知が甘い。そのため子供や高齢者のいる家での保管管理が杜撰になるのではないかと懸念する。自分が購入した商品について良く知る努力も必要で、家の人がいかに区別して管理することも大切。食品に関して日本はメーカーへの要望は厳しいが、消費者への啓発や問題提起は緩く感じる。過去にはタカラのすりおろしチューハイや蒟蒻ゼリーなど色々ありましたが、世界が狭くなってきた今、メーカーへの縛りに偏り過ぎると萎縮し、お掃除ロボットが日本では後発品になったように、世界に通用するデザイン力、開発力が育たないのも懸念します。新しいモノを受け入れることも発展には必要。そのために啓発と規制のバランスが重要と感じます
- アルコール度数がきちんと書いてある（目立つこと）で飲み違いが起きていないです。これは自身が下戸なのでそう慣れているせいもあるかもしれませんが
- 今のままでいい

◆飲食店のドリンクの飲み間違いについて

3-1 (家族や知人も含めて) アルコール飲料を清涼飲料水やノンアルコール飲料と間違えて飲んでしまったことがありますか？

行ラベル	総計	構成比 (総計)	会員	非会員	回答なし
間違えて飲んでしまったり、 飲みそうになったことがある	27人	15.1%	11人	15人	1人
ない	152人	84.9%	84人	67人	1人
総計	179人	100%	95人	82人	2人

3-2 それはいつごろ起きた出来事ですか？

行ラベル	総計	会員	非会員	回答なし
～1年以内	12人	5人	7人	
～3年以内	5人	3人	2人	
～10年以内	7人	2人	4人	1人
10年よりも前	3人	1人	2人	

3-3 間違えて飲んだ方、間違えて飲みそうになった方はどなたですか？

区分	総計	会員	非会員	回答なし
自分	14人	5人	9人	
家族	7人	3人	4人	
知人	5人	3人	2人	1人

3-4 ご家族やその他の場合、その方について、性別、年齢、回答者との続柄を教えてください。

区分	会員	非会員	回答なし
女子 10歳ぐらい	1人		
男の子・10才・息子		1人	
女の子、当時17歳、娘	1人		
女、18歳、友人		1人	
男子 19歳 息子	1人		
20歳の時		1人	
23歳 男子 息子	1人		
女性、成人（30代）、本人		1人	
呑めない女子40才			1人
男性、40代、本人		1人	
夫 男性 40代		1人	
友人、40代、女性	1人		
女性 50代 知人		1人	
妻、53歳		1人	
60代男性	1人		
自分、60代	1人		
男性・50代・知人	1人		

3-5 どのような間違いでしたか？

アルコール飲料とノンアルコール飲料の間違い（12件）

- アルコールだと思って飲んだらノンアルコールだった。しかし、気づくまでアルコールを飲んだ気分になって気持ちよくなっていた
- アルコールとノンアルコールのグラスが同じであったから
- お店で、ノンアルコールカクテルを頼んだら、アルコールが入ったカクテルが届いた（ノンアルコールのカシスオレンジを頼んだはずなのに、アルコール入りのカシスオレンジが届いた）。大事には至らなかった
- カクテルを注文したらノンアルコールだった
- ノンアルコールドリンクを注文したが似た名称のアルコールドリンクが提供された。少し飲んで気付いたので親が飲んだ

- ノンアルコールのカクテルを飲みたかったのですが、誤ってアルコール入りのカクテルを頼みそうになってしまいました。メニューを見ていた知人が、これアルコール入ってるよって言うてくれたので、回避できました
- ノンアルコールとアルコールと一緒に頼んで間違えそうになった
- ノンアルコールドリンクとアルコールの両方が提供され、飲み間違えた
- ノンアルコールドリンクは飲んでも良いと誰かから聞き、勝手に飲もうとして、アルコールの缶を手を持っていた
- ノンアルコールを頼んだつもりがアルコール入りだった
- 火葬場での待ち時間に、遠方から来た方がビールとノンアルコールの瓶が並んでいたのもので間違えてノンアルコールのつもりでビールの栓を抜いてしまった
- 普段はアルコールを飲用しているが、ホームパーティ用に購入していたノンアルコールを間違えて飲んでしまった

アルコール飲料とソフトドリンクの間違い（7件）

- ウーロン茶と違ってウーロンハイを呑んでしまった
- ウーロン茶を頼んだ人に誤ってウーロンハイを渡してしまった
- お茶とお茶割りを間違えて呑んだ
- ドリンクの飲み放題 ソフトドリンクと勘違いしてカクテルを飲んだ
- 烏龍茶とウーロンハイの容器が似ていた
- 居酒屋で清涼飲料水を頼んだのに、運ばれた飲み物がアルコール入りで、誤って口をつけた
- 緑茶を頼んで、緑茶と持ってこられたものに、明らかにアルコールが入っていて頭痛と吐き気が起きた。自身があまりにアルコールに弱いので気付けたが、お酒に慣れてる人に飲んでもらったら「これは多分ソフトドリンクだよ」と言われたが、実際アルコールの反応が出ってしまった

その他

- スタッフが注文した人を間違えてた？
- 飲み会で間違えて提供された？
- 車を運転してきたのにアルコールを間違えて飲みそうになった
- 車運転の予定だったので、ノンアルコール絶対。ジャッキにて提供されて、ものすごく不安になった
- 友人が頼んだものと、色で見分けられず…

3-6 なぜそのような間違いが起きたと思いますか？

容器や内容物などの外観が似ていた（9件）

- ウーロン茶もウーロンハイも同じジョッキで見た目で見分けがわかりにくかった

- ソフトドリンクとカクテルのカップが同じだった
- ノンアルコール飲料と外観が一緒
- ノンアルとアルコールドリンクに、視覚的にわかる違いがなかった
- 湯飲みが同じだった
- 同じ茶色の瓶に入っていたから
- 入ってるグラスが似てた
- 名称が似ており定員も間違えてオーダーを入れ、提供される容器など含め見た目が似ているため提供されてすぐに気付かず、飲むまで気付けない
- 冷蔵庫では分けて保管していたが、外観が同じなので

名称が似ていることによる客の間違い（3件）

- カクテルの名前だけでは、ノンアルかアルコールが入っているかは区別ができません。メニューのわかりやすい場所にラベルをつけるとか、そもそもページを分けるなどの工夫が必要かと思いました
- ノンアルとアルコールと同じ名前
- 名称が似ており定員も間違えてオーダーを入れ、提供される容器など含め見た目が似ているため提供されてすぐに気付かず、飲むまで気付けない

店舗側の配慮不足やミス（8件）

- お店の配慮不足
- お店の方との相互確認が不十分だった
- スタッフさんのミスか。アルコール入りとノンアルが一緒の名前だったので（例：ノンアルビール）ノンアルの部分聞き取れなかったのかなー？と
- スタッフのミス
- 飲食店だと何も聞かずに男性の前にアルコール置きがちである
- 記載が不十分
- 店員が間違えて「〇〇です」と案内したため（コーラとコークハイ）
- 名称が似ており定員も間違えてオーダーを入れ、提供される容器など含め見た目が似ているため提供されてすぐに気付かず、飲むまで気付けない

その他（5件）

- グラスやジャッキに書かれていない為
- そもそもノンアルコールドリンクに対する指導ができていなかった。（子供はノンアルコールドリンクの横に同じような缶のアルコールが置いてあった場合、よく見ることもなく手にする可能性があるため、より危険）
- 妻の不注意
- 心意的ミス

- 提供時はノンアルコールにはストローがさしてあったが、飲む際に取りってしまったら区別がつかなくなった

●飲食店での飲み間違いまとめ

当事者	回答者性別	回答者年代	当事者詳細	いつ頃	どのような間違いでしたか？	なぜ、そのような間違いが起こったと思いますか？
知人の子ども	女性	60歳代	女子10歳ぐらい	10年よりも前	スタッフが注文した人を間違えてた？	スタッフのミス
家族	女性	40歳代	男子・10才・息子	～1年以内	ノンアルドリンクは飲んでも良いと誰かから聞き、勝手に飲もうとして、アルコールの缶を手持っていた	そもそもノンアルコールドリンクに対する指導ができていなかった。(子供はノンアルコールドリンクの横に同じような缶のアルコールが置いてあった場合、よく見ることもなく手にする可能性があるのも、より危険)
家族	女性	40歳代	女子、当時17歳、娘	～10年以内	ノンアルコールドリンクを注文したが似た名称のアルコールドリンクが提供された。少し飲んで気付いたので親が飲んだ	名称が似ており定員も間違えてオーダーを入れ、提供される容器など含め見た目が似ているため提供されてすぐに気付かず、飲むまで気付けない
知人	女性	20歳代	女、18歳、友人	～3年以内	ノンアルドリンクとアルコールの両方が提供され、飲み間違えた	ノンアルとアルコールドリンクに、視覚的にわかる違いがなかった
家族	女性	50歳代	男子19歳息子	～1年以内	ドリンクの飲み放題 ソフトドリンクと勘違いしてカクテルを飲んだ	ソフトドリンクとカクテルのカップが同じだった
自分	女性	20歳代	20歳の時	～1年以内	ノンアルを頼んだつもりがアルコール入りだった	スタッフさんのミスかアルコール入りとノンアルが一緒の名前だったので(例:ノンアルビール)ノンアルの部分聞き取れなかったのかなー？と
自分	女性	20歳代	(空白)	～10年以内	お店で、ノンアルコールカクテルを頼んだら、アルコールが入ったカクテルが届いた(ノンアルコールのカシスオレン	(空白)

当事者	回答者性別	回答者年代	当事者詳細	いつ頃	どのような間違いでしたか？	なぜ、そのような間違いが起こったと思いますか？
					ジを頼んだはずなのに、アルコール入りのカシスオレンジが届いた)。大事には至らなかった	
家族	女性	60歳代	23歳男子息子	～3年以内	普段はアルコールを飲用しているが、ホームパーティ用に購入していたノンアルコールを間違えて飲んでしまった	冷蔵庫では分けて保管していたが、外観が同じなので
家族	女性	40歳代	夫 男性 40代	～10年以内	車を運転してきたのにアルコールを間違えて飲みそうになった	飲食店だと何も聞かずに男性の前にアルコール置きがちである
家族	男性	50歳代	妻、53歳	～1年以内	アルコールだと思って飲んだらノンアルコールだった。しかし、気づくまでアルコールを飲んだ気分になって気持ちよくなっていた	妻の不注意
家族	男性	60歳代	(空白)	～1年以内	(空白)	(空白)
自分	女性	40歳代	女性、成人(30代)、本人	～10年以内	緑茶を頼んで、緑茶と持ってこられたものに、明らかにアルコールが入っていて頭痛と吐き気が起きた 自身があまりにアルコールに弱いので気付けたが、お酒に慣れてる人に飲んでもらったら「これは多分ソフトドリンクだよ」と言われたが、実際アルコールの反応が出てしまった	心意的ミス
自分	男性	40歳代	男性、40代、本人	～1年以内	飲み会で間違えて提供された？	ノンアルコール飲料と外観が一緒
知人	女性	60歳代	呑めない女子40才	～10年以内	ウーロン茶と思ってウーロンハイを呑んでしまった	入ってるグラスが似てた
自分	男性	40歳代	(空白)	10年よりも前	ノンアルコールのカクテルを飲みたかったのですが、誤ってアルコール入りのカクテルを頼みそうになってしまいました メニューを見ていた知人が、これアルコール入ってるよっ	カクテルの名前だけでは、ノンアルコールかアルコールが入っているかは区別ができません メニューのわかりやすい場所にラベルをつけるとか、そもそもページを分けるな

当事者	回答者性別	回答者年代	当事者詳細	いつ頃	どのような間違いでしたか？	なぜ、そのような間違いが起こったと思いますか？
					て言ってくれたので、回避できました	どの工夫が必要かと思いましたが
自分	男性	40歳代	(空白)	～1年以内	ウーロン茶を頼んだ人に誤ってウーロンハイを渡してしまった	ウーロン茶もウーロンハイも同じジョッキで見た目で違いがわかりにくかった
知人	男性	40歳代	(空白)	～1年以内	ウーロン茶を頼んだ人に誤ってウーロンハイを渡してしまった	ウーロン茶もウーロンハイも同じジョッキで見た目で違いがわかりにくかった
知人	男性	50歳代	友人、40代、女性	～3年以内	カクテルを注文したらノンアルだった	記載が不十分
自分	女性	50歳代	(空白)	～1年以内	(空白)	(空白)
自分	女性	50歳代	(空白)	10年よりも前	友人が頼んだものと、色で見分けられず…	お店の方との相互確認が不十分だった
自分	男性	50歳代	(空白)	～10年以内	(空白)	(空白)
知人	女性	50歳代	女性 50代 知人	～1年以内	ノンアルとアルコールと一緒に頼んで間違えそうになった	ノンアルとアルコールと同じ名前
知人	女性	70歳代	男性・50代・知人	～1年以内	火葬場での待ち時間に、遠方から来た方がビールとノンアルの瓶が並んでいたため間違えてノンアルのつもりでビールの栓を抜いてしまった	同じ茶色の瓶に入っていたから
自分	女性	60歳代	自分、60代	～1年以内	車運転の予定だったので、ノンアル絶対。ジャッキにて提供されて、ものすごく不安になった	グラスやジャッキに書かれていない為
自分	女性	60歳代	(空白)	～10年以内	居酒屋で清涼飲料水を頼んだのに、運ばれた飲み物がアルコール入りで、誤って口をつけた	店員が間違えて「〇〇です」と案内したため（コーラとコークハイ）
自分	男性	60歳代	60代男性	～1年以内	烏龍茶とウーロンハイの容器が似ていた	お店の配慮不足
自分	男性	60歳代	(空白)	～3年以内	アルコールとノンアルコールのグラスが同じであったから	提供時はノンアルコールにはストローがさしてあったが、飲む際に取ってしまったら区別がつかなくなった
自分	男性	60歳代	(空白)	～3年以内	お茶とお茶割りを間違えて呑んだ	湯飲みが同じだった

3-7 飲食店で提供される飲料について、該当すると思うものを選択してください。（複数回答あり）

区分	総計	構成比 (総計)	会員	構成比 (会員)	非会員	構成比 (非会員)	回答なし	構成比 (回答なし)
清涼飲料水（ジュース類）とアルコール飲料を間違いやすいと思ったことがある	40人	22.4%	22人	23.2%	18人	22.0%		
ノンアルコール飲料とアルコール飲料を間違いやすいと思ったことがある	64人	35.8%	38人	40.0%	25人	30.5%	1人	50.0%
清涼飲料水とノンアルコール飲料を間違いやすいと思ったことがある	24人	13.4%	16人	16.8%	8人	9.8%		
間違いやすいと思ったことはない	93人	52.0%	45人	47.4%	47人	57.3%	1人	50.0%
総計	179人	100%	95人	100%	82人	100%	2人	100%

3-8 飲食店で飲み間違い防止対策を見たことがありますか？見たことがあれば教えてください。

メニューや容器への表示

- 飲食店ではノンアルコールと明記しているので間違えない
- メニューで、アルコール飲料とノンアルコールや清涼飲料とは明確に分けてある
- ドリンクメニュー一覧に表示してあるケースが多い
- メニューには、こちらはアルコールです、とあったように思う
- メニューのページを変えて分類していた
- メニュー欄で大きく記載されていたり、ページを変えて表示されていた
- 表示の工夫
- アルコールの表示をしっかりとる
- あるお店では間違い防止の為に分かりやすく大きなシールを貼ってあった
- ジャッキにノンアルコールの文字が書かれていた

容器を分ける

- ノンアルコール飲料とアルコール飲料の容器を分けている
- 店によってグラスの形状が違うなどの工夫があるが液体の色が同色であるため全店統一の何かがあるといい
- 提供するグラスや色で分ける
- グラスの形状変化
- グラスでわかるようにする

- グラス形状を分けて提供していた店があった
- 容器が違っている
- グラスの種類が違う
- ソフトドリンク、ノンアルコール、アルコールでグラスの形状が違う店もあった

ストローやマドラー等による区別

- ストローが付いている
- アルコールのグラスには赤いマドラーがさしてあった
- 提供時にノンアルコールやソフトドリンクにはストローがさしてある
- お酒はお酒のマークがついたマドラーがついているというお店があり、わかりやすいと思った
- ノンアルコールのものにはアルコール0%のマドラーが刺してあった
- アルコール以外の飲み物にはストローが付いていた、コースターの形や色が違っていた
- ストローが付けてある
- 清涼飲料水はストローが刺さった状態で運ばれていた（アルコールはストローなし）
- ノンアルは容器を変え、ストローが刺さっていた
- ノンアル飲料にはストローが刺さっている
- アルコール以外はストローが付いていた
- ジュースにはストローが付けてあったり、「ノンアルコール」という目印のついたマドラーが入っているのを見たことがある
- ジュースのグラスにはストローをさしていると説明があった
- ジュース類にはストローを付けていた
- ノンアルコールにストローがついていた
- ノンアルコールにはストローが刺さっている
- ソフトドリンクにストローがさしてあった
- 最近、居酒屋ではストローがささっているのがノンアルコールと徹底されている

その他、提案など

- ノンアルにはストローを刺してあるとありがたいです
- アルコール飲料はわかりやすくグラスの色分けや表示をするといい
- ないけど、異なる形状にするは、良いと思う
- ありません。自分の鼻を信じるか、飲食店と店員を信じるしか無いです
- みたことはありません。しいて言えば、店員さんがはっきりと伝えること
- 見たことがない。缶より間違えやすいので、飲食店での防止対策は必要だと思う
- ノンアルコールとともに出てくるグラスがジュースのグラスと一緒にだった（でも少しがっかりしました）
- 定員に聞く
- 出される時に品名を言ってくれる
- 注文時に間違えなければ問題ない

◆その他全体について・感想など

4-1 清涼飲料水（ジュース類）やアルコール飲料、ノンアルコール飲料について、何か日頃から気になることなどありましたら教えてください。

1 容器入りアルコール飲料、非アルコール飲料についての意見

1) パッケージ全般への意見、要望

- アルコール飲料とデザインが似ている商品はあるなと思うことはある（60歳代・男性）
- アルコール飲料のパッケージデザインが、以前よりもかわいかったり、楽しそうな絵のものが増えたため、説明書きを少し時間をかけて読まない、何の飲料か判別できないこと。また、デザインを一目見て、よさそう、と思ったことが何回もあり、アルコールを飲みすぎないように、という意識が薄れそうな気がする（40歳代・女性）
- ノンアルコールと、アルコールを間違えたら大変なことなので、間違えないように気をつけているので間違えたことはないが、見た目が似ているのもっとわかりやすいと良いと思います（40歳代・女性）
- ノンアルコールとアルコール飲料の違いで、ビールはデザインがよく似ており、間違いが起きる可能性はあると思う（50歳代・男性）
- ビールとノンアルコールが同じ売場で分けにくいと感じる。売場の工夫も必要と思うが、缶自体に統一されたひと目でわかる印があれば良いと思う（60歳代・女性）
- 缶については、プルタブの開けにくさはむかしからなにも変わらないなという印象です。缶には点字などがありますが、もっとわかりやすくすると、違いにもきずくのではないかなと思います（40歳代・男性）
- 特にビールはノンアルコールとのデザインが似ていて間違えやすいと思う（冷蔵庫に入れていた場合）プルタブの色を水色にするなど、色で区別できたらいいと思う（60歳代・女性）
- 売り場が分かれているため、あまり困らないが、何とかゼロがわかりにくい。カロリーかアルコールかということです（60歳代・女性）

2) 表示についての意見、要望

- ノンアルコールとアルコール飲料の区分が一目でわかるように、枠などで囲み、全社が同じ場所に表記したらいいと思う（60歳代・女性）
- ノンアルコール飲料が増えており、味もアルコール飲料と区別が付きにくい。飲めない人には、リスクが高く、商品表示錠の明確化は必要（70歳代・男性）
- 缶では、アルコールまたはおさけ、と大きく表示、全社統一の同じ場所に、同一ポイントで囲み表示で書かれていること。1番下の所（70歳代・女性）
- 見た目があまり変わらないので、間違えないようにしっかり表示してほしい（70歳代・女性）
- 商品が非常に多く、しっかり表示を見ないといけないと思っている。アルコール度数やノンアルコールかどうかなどは確かめている（50歳代・女性）

- 小売では、アルコールとノンアルコール 清涼飲料水を更に分かりやすく 表示等が必要ようと思う（60歳代・男性）
- 糖質ゼロとアルコールゼロの表記が分かりづらい。ゼロを強調しているデザインのため（40歳代・女性）
- 糖質も表示してほしい（50歳代・男性）
- 糖分やアルコールの表示は常に気にしている（70歳代・女性）
- 表示が小さい物もあり、よく表示を見ないといけない（60歳代・女性）
- 表示が分かりづらい商品もある（70歳代・男性）
- 表示は必ず確認する。アルコール飲料は、アルコール濃度（％）は必ず確認する（70歳代・男性）

3) ジュースとの識別性

- アルコール、ノンアルはフレーバーや添加果汁のフルーツ写真を強調しすぎ。制限が必要（60歳代・男性）
- コンビニでは場所が近い所に配置される場合もある。フルーツが記載されているラベルはジュースと低アルが似ているとは感じる。アルコールは度数を大きく表示するなどの工夫があると安心する（50歳代・女性）
- ジュースにアルコールを混ぜたカクテルは区別できない。アルコール味のノンアル飲料も飲んで区別がつかない。アルコール味を楽しむために、ノンアル飲料は容器（雰囲気）含めてアルコール飲料に似せている（それが商品価値になっている）。ジュースとの区別は絵柄の規制か？飲み間違いの具体事例から対策方法を見つける（60歳代・男性）
- ジュースは、確か果汁100パーセントでは表記できなかったと思う。100パーセントでないと、ドリンクとの表示ではなかったか？（50歳代・女性）
- 自分では気を付けているので間違いそうになったことはないですが、缶のデザインはジュース類と区別が付きにくいように思います（60歳代・女性）

4) 販売場面に関する意見、要望

- いろいろ並んでいると、基本、目が見えないと、自分が飲みたいものを選ぶことが困難です（50歳代・女性）
- ノンアルとアルコール飲料は、同じ売り場にあるため、どれがノンアルか分かりづらいことはある（50歳代・女性）
- 身近なスーパーでは棚がはっきり分けてあるので、間違えることはないですが、近くにあると、うっかりということもあるかもしれませんので、気をつけたいと思いました（40歳代・女性）
- 身近なスーパーでは棚が違うので間違えることはないが、いつもそうではないと思うので、気をつけようと思う（40歳代・女性）
- 数年前に、売り場のゾーニングやアルコール飲料であることの表示などの整備が厳し目に実施されていたが、近年そのゾーニングが緩いところ、アルコール飲料であることの表示が古

くなり色褪せたりちぎれたりで見えにくくなっているところが目につくようになった（40歳代・男性）

- 店側も明らかに陳列棚を分けて欲しい（50歳代・女性）
- 売り場を完全に分けるといいと思う（60歳代・女性）
- 販売する側に誤認防止対策を徹底させることが大事です（60歳代・男性）

2 飲食店でアルコール飲料、非アルコール飲料についての意見

- グラスの種類を変えたりするのが一番だと思う（60歳代・女性）
- ノンアルコールが普通のジュースなどとの違いが判らないし、同じテーブルで提供されたグラスを間違えてしまうことはあることだと思うので、もっと識別性を向上すべきだと思います（60歳代・女性）
- ビールとソフトドリンクは間違えないが、その他は間違えてしまう可能性がある。家族がアレルギー持ちなので、外食時、間違えないように気を遣う（50歳代・女性）
- 飲食店でストローで区別するのは良いと思うが、飲む際に取り取る人もいるので、グラスの形状は異なるものにしたらいいと思う。また、その際アルコールとノンアルコールのグラスの違いを各席に掲示すれば必要な時に確認できる。缶製品は特に似ているので、もっと目立つ場所に「アルコール」「ノンアルコール」の表示をしたらいいと思う（60歳代・男性）
- 自分は飲まないのに、いつもハンドルキーパーである。しかし大人数の時、他の人のアルコール飲料とあまりに似ていて、かなりの確率で不安に思っている。店の人に確認もするが、それも信用できないと思うことがあるので、友人に飲んでもらってから、自分が飲むこともある（50歳代・女性）
- 店で出される（もはやパッケージ等のない）ものについては、消費者側では判断が付かないため、店の人が間違っていたら防ぎようがないし、場合によっては人命に関わると思います。ソフトドリンクについては器に移しかえずに提供する、などしてもらおうほうが安心です（40歳代・女性）
- 瓶や缶で出してくれば判るが、グラスに注がれたら概観では区別がつかない（60歳代・男性）

3 アルコールと非アルコール飲料全般への意見

1) 全般

- 「飲みやすさ」をアピールしすぎだと思う。また、アルコールの度数が判りづらいので、もっとはっきりと明記すべきと思う（60歳代・女性）
- あまりにも壁が取り払われていると感じる（60歳代・女性）
- お酒をあまりのまないが、味自体ではよくわからない気がする（60歳代・女性）
- ジュースのような甘いアルコール飲料が多く販売されていること自体が問題（60歳代・女性）
- 飲んでもわからないぐらい味が近づいてきた。だからこそ、ハッキリ区別が必要と思う（60歳代・女性）
- 間違ったことはありませんが、アルコール飲料とノンアルコール飲料は間違いやすいと思います（70歳代・男性）

- 最近は微アルコールの飲料もあるのでより分かりにくくなっているように感じます（60歳代・女性）
- 酒類が増えて分かりにくい部分がある。何がゼロか、、、アルコールか糖質か（50歳代・女性）
- 正直匂いでわかるんじゃないかとは思ってる（20歳代・女性）
- 日本のマーケティング全般に言えることとして、何でもキャラクターを作ったりと、幼稚化が進んでおり、その結果大人向けの商品が視覚で判別出来なくなっているように感じます（60歳代・女性）
- 発泡酒、第三のビールと、ビールとが区別しにくい（50歳代・男性）
- 微アルコール飲料の定義や理解状況（60歳代・男性）

2) ノンアルコールについて

- アルコールに弱い体質なので今までほとんど飲まずにきましたが、ノンアルコールに興味があります。お酒の商品名になじみがないので店頭でひとつひとつお酒かノンアルコールかを確認してみるものの、棚に置いたら紛らわしいのでいつまでも購入できません（60歳代・女性）
- ジュースのようなものをノンアルコールとしないほしい（60歳代・女性）
- ノンアルコールがもっと美味しくてほしい（50歳代・男性）
- ノンアルコールは、未成年は飲んでもいいのか（30歳代・男性）
- ノンアルコールとジュースの境目がわからない（40歳代・女性）
- ノンアルコールビールの定義はアルコール分1%以内なので、運転する場合や妊婦は注意が必要（70歳代・男性）
- ノンアルコールビールをよく飲んでますが、添加物が気になります。ノンアルコールは身体に悪い？（70歳代・女性）
- ノンアルコール飲料の原料が少し気になっている。体に影響がないものなのか消費者側の学びも必要だし、企業側の情報開示も必要だと思う（50歳代・女性）
- ノンアルコール飲料の種類が増え、味わいや香りが良くなりました。また、アルコールを強要する雰囲気もかなり減退しました。このままアルコールによる事件事故がなくなることを願います（60歳代・女性）
- ノンアルコール飲料を未成年者やドライバーが飲んでいいのかがルール化されていない（50歳代・女性）
- ノンアルコール系飲料がアルコール系飲料よりも値段が高いケースも見られる。アルコール税はないはずだが、コストが高いためか？（70歳代・男性）
- ほとんどのノンアルコール飲料は添加物が多く、身体への影響が気になる（60歳代・女性）
- 趣旨と異なるとは思いますが、ノンアルコールのワインをオーダーしたら、甘ったるいジュースみたいで、ガッカリした事があります（60歳代・女性）
- 清涼飲料水なのにノンアルコールビールなどと呼称する市場が形成されてしまっていることが変。動力が違うだけで車でもないのにドローンや空飛ぶクルマだというのと似ている（60歳代・男性）

3) 子どもの誤飲に対する懸念

- アルコール飲料の缶に、チューハイと記載があっても、子どもや外国人だとお酒だと分からない人もいるのではないかと思う。お酒やアルコールという単語はだいたいのが分かると思う（40歳代・女性）
- アルコール飲料を買う際、年齢確認は一応されているが、若い方が買う時はもっと徹底した方が良くと思う（40歳代・男性）
- 子どもがいる場合、ジュースとアルコール飲料の見分けがつかないのではと心配になる（60歳代・女性）
- 子どもが間違っただけ飲まないような対策が必要（70歳代・女性）

4 その他

- アルコールの飲み過ぎに注意 ⚠️（70歳代・男性）
- 飲む習慣がない（70歳代・男性）

3 アンケート

アルコール・非アルコール飲料についてのアンケート

私たちNACS九州支部消費者問題を考える会では、今回、アルコールと非アルコール飲料（ノンアルコール）の飲み間違い、買い間違いについて調査しています。
瓶や缶に入ったアルコールについて、清涼飲料水（ジュース類）やノンアルコールと間違えた経験はありませんか？

「『お酒』のマークはついているけれども、子どもがわからず飲みまちがえた」
「ノンアルコールの外観が缶酎ハイと似ていて買い間違えた」
事故にならなくても、間違えそうになった事例でも結構ですので、教えてください。
併せて、飲食店での経験もお尋ねしています。
ご協力をよろしくお願いいたします。
*締め切り：2025年1月10日（金）

公益社団法人
日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会（通称NACS）
九州支部標準化事業実行委員 消費者問題を考える会

--

アルコール飲料やノンアルコール飲料を飲むことがありますか？

1-1 アルコール飲料について

- よく飲む
- たまに飲む
- ほとんど飲まない
- 全く飲まない

1-2 ノンアルコール飲料について

*「ノンアルコール」とはアルコール度数が0.00%で味わいが酒類に類似していて、満20歳以上の方が飲むことが想定、推奨されているものとします。

- よく飲む
- たまに飲む
- ほとんど飲まない
- 全く飲まない

◆瓶や缶に入ったドリンクの飲み間違いについて

ご家庭で飲む、缶や瓶に入ったドリンクについて伺います。

2-1 (家族や知人も含めて) アルコール飲料を清涼飲料水やノンアルコール飲料と間違えて飲んでしまったことがありますか？

- 間違えて飲んでしまったり、飲みそうになったことがある
- ない

「間違えて飲んだしまったり、飲みそうになったことがある」と回答した方に伺います。

2-2 間違えて飲んだ方、間違えて飲みそうになった方はどなたですか？

- 自分
- 家族
- 知人
- その他

2-3 ご家族やその他の場合、その方について、性別、年齢、回答者との続柄を教えてください。例：女の子・8才・娘

2-4 それはいつごろ起きた出来事ですか？

- ~1年以内
- ~3年以内
- ~10年以内
- 10年よりも前

2-5 どのような間違いでしたか？ 例：自分の母(75歳)がジュースと間違えて缶酎ハイを8歳の孫に飲ませた

2-6 それにより何か問題が起きましたか？ 例：すぐに気づいたので少ししか飲んでおらず、大事には至らなかった

2-7 なぜ、そのような間違いが起こったと思いますか？

2-8 飲料の容器(缶・瓶など)について、該当すると思うものを選択してください。(複数選択可)

- 清涼飲料水(ジュース類)とアルコール飲料を間違いやすいと思ったことがある

- ノンアル飲料とアルコール飲料を間違いやすいと思ったことがある
- 清涼飲料水とノンアル飲料を間違いやすいと思ったことがある
- 間違いやすいと思ったことはない

2-9 飲み間違いや買い間違いが起こらないようにするためには何が必要だと思えますか？
例：缶にフルーツの絵がかいていなければいいと思う

◆飲食店のドリンクの飲み間違いについて

3-1 (家族や知人も含めて) アルコール飲料を清涼飲料水やノンアル飲料と間違えて飲んでしまったことがありますか？

- 間違えて飲んでしまったり、飲みそうになったことがある
- ない

「間違えて飲んだしまったり、飲みそうになったことがある」と回答した方に伺います。

3-2 それはいつごろ起きた出来事ですか？

- ~1年以内
- ~3年以内
- ~10年以内
- 10年よりも前

3-3 間違えて飲んでしまった方、間違えて飲んでしまいそうになったことがある方はどなたですか？

- 自分
- 家族
- 知人
- その他

3-4 ご家族やその他の場合、その方について、性別、年齢、回答者との続柄を教えてください。 例：女の子・8才・娘

3-5 どのような間違いでしたか？ 例：ノンアルドリンクを注文したにもかかわらず、アルコールが提供されて子どもが飲んでしまった。急性アルコール中毒で病院を受診した。

3-6 なぜそのような間違いが起きたと思いますか？

3-7 飲食店で提供される飲料について、該当すると思うものを選択してください。（複数選択可）

- 清涼飲料水（ジュース類）とアルコール飲料を間違いやすいと思ったことがある
- ノンアル飲料とアルコール飲料を間違いやすいと思ったことがある
- 清涼飲料水とノンアル飲料を間違いやすいと思ったことがある
- 間違いやすいと思ったことはない

3-8 飲食店で飲み間違い防止対策を見たことがありますか？見たことがあれば教えてください。 例：アルコールとジュースの容器の形状が異なるものになっていた

◆その他全体について・感想など

4-1 清涼飲料水（ジュース類）やアルコール飲料、ノンアル飲料について、何か日頃から気になることなどありましたら教えてください。

◆回答者について

0-1 性別

- 男性
- 女性
- 回答しない

0-2 年代

- 10歳代
- 20歳代
- 30歳代

- 40歳代
- 50歳代
- 60歳代
- 70歳代
- 80歳以上
- 回答なし

0-3 お住まいの都道府県

- 北海道
- 青森県
- 岩手県
- 宮城県
- 秋田県
- 山形県
- 福島県
- 茨城県
- 栃木県
- 群馬県
- 埼玉県
- 千葉県
- 東京都
- 神奈川県
- 山梨県
- 長野県
- 新潟県
- 富山県
- 石川県
- 福井県
- 岐阜県
- 静岡県
- 愛知県
- 三重県
- 滋賀県
- 京都府
- 大阪府
- 兵庫県
- 奈良県
- 和歌山県
- 鳥取県
- 島根県
- 岡山県
- 広島県
- 山口県
- 徳島県
- 香川県
- 愛媛県

- 高知県
- 福岡県
- 佐賀県
- 長崎県
- 熊本県
- 大分県
- 宮崎県
- 鹿児島県
- 沖縄県
- 回答しない
- その他

0-4 NACSの会員ですか？

- 会員
- 会員ではない
- 回答しない

0-5 その他、アンケート作成者に伝えたいことなどありましたらお書きください。

ありがとうございました。

回答内容をご確認の上、送信してください。（回答確認画面はありません。）

調査結果につきましては、NACS九州支部のホームページにて公表する予定です。